

スポットライト

大切なのは「人のために
進んで何かをする」こと。

「人」を感ぜかけない」からもう「歩進んで、
「手を差し伸べる」気持ちで愛の実践につながる。

渡辺和子「置かれた場所で咲きなさい」より抜粋

標準作業を守りましょう



Supported by Gemini

「過去の9月に学ぶ！」



九月は「夏の蓄積疲労」などから集中力が途切れやすいこともあります。改めて身を引き締め、ルール・標準作業を守っていきましょう。過去の事例では、疲れや焦りから作業手順を省略し、事故につながったケースが見られました。重量物の運搬には、吊り具や

「安全作業の再確認」

「慣れや思い込みをなくし、一人ひとりが事故防止を意識しよう」

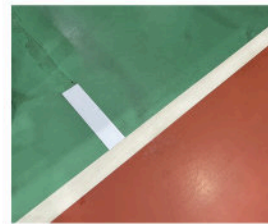
リフターを正しく使用しましょう。死角のある共同作業では声掛けと合図確認を徹底し、構内車両は停止線での一時停止と丁寧な「後方指差し確認」を行ってください。品質面では、作業の「中断と再開」時の確認が大切です。途中で持ち場を離れた際は、思い込みを防ぐため必ず一から手順を再

棚卸無事に終了

先日、八月末に羽村工場および青梅部品センターにおいて棚卸が実施されました。当日は物量も多く、連日の厳しい暑さが残る中での作業となりましたが、皆様のご協力のおかげで無事に終了することができました。事前の短冊貼りや員数調査な



確認するようお願いいたします。作業前には設備や工具に異常がないか確認し、少しでも異常を感じたら、周囲に声をかけて安全な職場を作り上げていきましょう。



白線の維持も安全作業に繋がります



日頃からの備えが大事です

九月一日は防災の日
日頃から災害への備えを

九月一日は「防災の日」です。地震や台風、豪雨などの災害について考え、日頃の備えを見直す機会とされています。今年の夏は、千葉県、石川県、富山県、愛知県など各地で大雨による被害が発生しました。近年は、局地的な大雨や線状降水帯など、予測が難しい災害が増えています。避難場所



指定の保護具（手袋）を適切に着用して拭き上げ作業を行っていた際、勢いあまって部品に鋭い先端部に手が当たり、切創した事例です。保護具を着用していても切創災害は発生することを再認識し、作業動線や手の位置の徹底した見直しをお願いします。慣れた作業だからこそ、今一度「危険予知」と「基本ルール」を徹底し、全員で「ゼロ災害」を目指しましょう。

現場Channel

他社災害情報

「交通安全週間」



九月二十一日～三十日は、秋の交通安全週間です。この運動は、交通ルールを守るとともに、交通マナーを習慣づけることにより、交通事故の早期発見と防止に努めることにより、交通安全の向上を図ります。



お知らせ

社会保険料改定

本年度九月分給与（十月支給分）より、健康保険料（四十歳以上の方は介護保険料を含む）と厚生年金保険料が改定されます。十月の給与明細にてご確認ください。

今月の行動指針

今月の行動指針は、「掃除の基本は整理・整頓です」です。



優しさと辛抱強さ

人がこの世を生き抜いていくには、お金や知識や技術などさまざまな力が必要になりますが、一番大切なのは心の力です。たとえお金があっても、技術や知識がすぐれていても、相手のために思う優しい心がなければ、それは活かされません。人に対する優しさと苦難に対する辛抱強さという心の力が身に備わって初めて、すべてのものが活かされます。

鎌山秀二郎「一日一話」より抜粋